

第63回 神奈川地方会秋季例会と日本医史学会の合同例会

日 時 : 令和6年10月12日(土曜日) 14:50~16:50

会 場 : 鶴見大学記念館 2階 第1講堂
JR 鶴見駅、京急鶴見駅から徒歩 約 10 分

参加費 : 500 円(日本医史学会会員、同学会神奈川地方会会員)
2,000 円(非会員)
日本医師会生涯教育制度単位取得

————— プ ロ グ ラ ム —————

(敬称略)

14:50 開 会 志村俊郎(独立行政法人東京労災病院)

15:00 一般口演(話題提供) 座長 和智明彦(多摩南部地域病院)

「帝国議会速記議事録で探る漢方撲滅への議論」

演者 松田隆秀(聖マリアンナ医大)

明治28年(1895)第8回帝国議会において漢方医術開業試験に関わる「医師免許規則改正法案」が上程されたが、否決(漢方撲滅)された。帝国議会でのどのような議論が行われていたのか、議事速記録より抽出したので話題提供として紹介する。

15:25 特別講演1 座長 桐生迪介(神奈川地方会 幹事)

「医療・介護訴訟の歴史」

演者 萩庭一元(聖マリアンナ医科大学 客員教授・真和総合法律事務所 顧問医師)

日本の近代医療訴訟は明治36年の「ガーゼ事件」に始まるといわれる。戦後、訴訟は増加しており医療側に厳しい。その歴史的変遷を近年の介護訴訟とともに概説する。

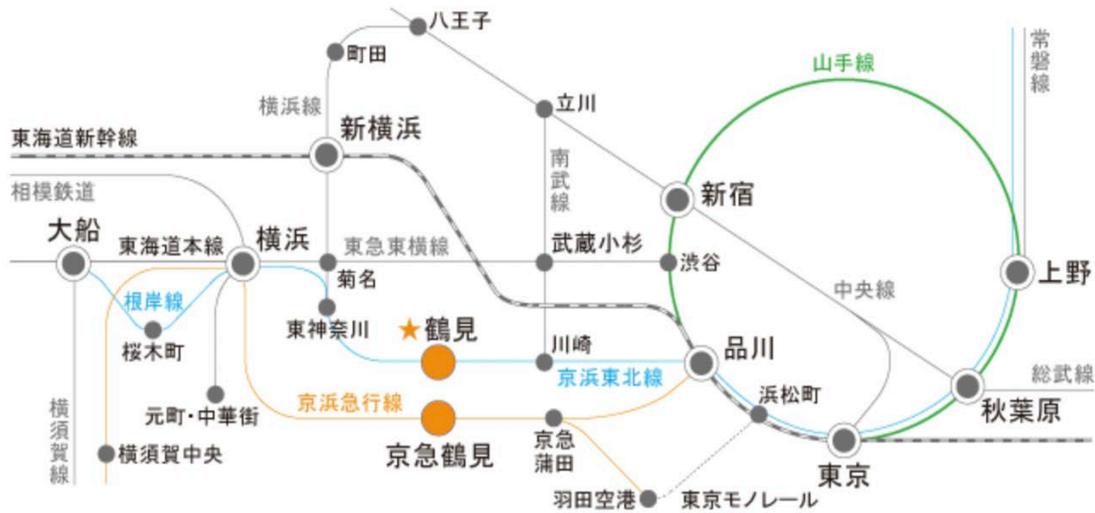
16:30 日本医史学会 医学史教育委員会より

松田隆秀(神奈川地方会 会長)

16:50 閉 会 松田隆秀

鶴見大学へのアクセス

JR、京急鶴見駅(東京駅、新横浜駅、羽田空港から約 30 分)から徒歩 10 分



JR 西口階段を降りて左に曲がり、線路沿いを歩いて3分程で總持寺参道があります。参道に入り、すぐ左手に「鶴見大学記念館」があります。
鶴見大学記念館2階 第1講堂においてください。